



やらまいか

クラブテーマ : Step Up 豊川宝飯～みんな仲良く～

会長/小田伊佐浩 幹事/石黒貴也 会報委員会/杉浦和人 原田浩史 館山紘介

例会場/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所 ☎0533-86-4101

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 ☎0533-86-2535 Fax0533-86-8889 Email:hoirc@sala.or.jp

本年度第24回 通算1782回 2025年2月2日(日)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	1/21 修正出席率
		71名	20名	33.9%	73%

ゲスト: 豊川 RC 米山奨学生 李偕境さん

ビジター: メークアップ受付 6名

合同節分例会



★会長あいさつ

小田伊佐浩会長



皆さん、こんにちは。まず岩崎宮司様はじめとする砥鹿神社の皆様、本日の合同節分例会開催にあたり、ご協力ご尽力賜りまして誠にありが

とうございます。御礼申し上げます。そして、田中会長をはじめとする豊川ロータリークラブの皆様、合同設分例会にご参加頂きましてありがとうございます。本日は、田中会長のご要望でアルコールは出せないかとありましたが、申し訳ございません豊川宝飯クラブは、昼の例会にアルコールは出しませんのでご理解のほど宜しくお願いします。

今日は2月2日節分です。2021年にも2月2日が節分でした。節分は、子どものころから2月3日と思っておりました。少し調べたところ、暦というのは、前年の2月に翌年の暦を国立天文台が発表するそうです。立春の前日が節分で、立春は春分の日と冬至の中日になります。春分は太陽が真東から上がる日と決められています。地球が太陽の周りを1周するのに365.2422日掛かるので、それを調整するのに4年に一度うるう年があるわけです。しかし、4年に一度うるう年を取りますと、45分ほど短くなってしまい、400年で3日の調整を兼ねて、暦を発表します。そうすると立春が明日で今日2月2日が節分になりました。ちなみに2028年までは2月3日だそうです。2029年は、また2月2日になるそうです。

今日は豊川宝飯クラブの事業報告をさせて頂きませう。7か月が終わりました。少し肩の荷が下りたでしょうとパスト会長の皆さんから声をかけられますが、まだまだ目まぐるしくロータリー活動をさせて頂いております。

上半期は、11月に豊川市中央図書館の児童コーナーの椅子と机の補修を財団補助金事業として行いました。後半は、3月に台湾台中松竹クラブへ公式訪問をさせて頂きます。そして来年の40周年の準備を行っていきます。40周年の内容については、まだここで公式に発表はできません。記念式典、記念事業、記念行事、記念寄付で準備を進めています。

ロータリーにおいて2月は平和構築と紛争予防月間です。紛争を予防するどころか、増えていくよう

なご時世ですが、ロータリーとして世界平和にいろんな面で考えるのも一つの方策だと思います。そのようなことを考える月間だと思います。

★会長あいさつ

田中寛孝豊川RC会長



豊川宝飯ロータリークラブの皆さん、皆さんの前で挨拶をさせて頂きますのは今日で3回目です。よろしくお願ひします。

私は豊川ロータリークラブの会長になりましたときに、密かに目指したものがありまして、それは例会での会長挨拶の際に、意識を失う会員をなくすことと、最後まで話を聞いていただくことでした。この目標は3回のご挨拶の機会を頂く、豊川宝飯クラブさんの例会でも同様です。なかなか困難な目標ではありますが、継続して努力をしております。

会長エレクトになりました際に、スピーチに関する本を何冊か読みましたが、これらの内容をまとめ、私が作った言葉に「えほう抜き」というのがあります。今日は節分ということで、海苔巻きを丸かぶりされた会員もいらっしゃると思いますが、私がお話しするのは「恵方巻き」ではなく、「えほう抜き」です。「えほう抜き」とは、話の中で、「え～」といわないことと、「何々のほう」と言わないことです。

例えば、「えー、今日は、砥鹿神社さんの方で、えー節分例会です。えー節分とは立春の前の方の日で、」とやると、話の内容がぼけ、徐々に聞いていく方の関心がそれるそうです。

また、NHKの番組にクローズアップ現代というのがありますが、初代のキャスターの国谷裕子(くにやひろこ)さんは、「こんばんは」や季節の話題から番組を始めることなく、必ず直接本題に入りました。これにより視聴者は、最初から緊張感を持って番組を視聴したそうです。番組終了まで30分緊張感ある番組を維持するのは難しいことですが、会長挨拶はわずか3分から5分ですので、なんとかできるのではないかと考えております。

以上に加え、大きな声で話すこと、本題は気候の話題を避け、1500字から2000字の原稿を用意すること、以上を心掛けております。本日は宝飯クラブの皆様にも、意識を失うことなく、最後まで集中して聞いて頂けたでしょうか。ありがとうございました。

最後に、会員の皆さんは、社員さん、職員さんを初め人前で話す機会が多いことと存じます。「えほう抜き」がご参考になれば幸いです。

★米山奨学金の授与



★米山奨学金あいさつ 李 偕境さん



皆様、こんにちは。豊川RCの米山奨学生です。今日は節分の豆まきに参加させて頂く機会を頂きありがとうございます。

去年は和装姿の写真を家族に見せた楽しい思い出が今も思い出します。今年は去年とは違う想いで豆まきに臨みました。

卒業の論文に追われる日々の中で、重い気持ちの中で節分に参加することになりました。しかし、豆まきが始まり、豆を拾う子どもたちの笑顔や歓声で、重かった気持ちが徐々に和らいでいきました。改めてこの行事に参加して良かったと実感し、仲間と喜びを分かち合う時間の大切さを感じる事が出来ました。

今日は、私にとって最後から2回目の例会になります。2月は非常に忙しく3月上旬にはマレーシアに帰国する予定です。次に皆さんにお会いできるのは、3月26日に開催される例会になります。もしも、本日が最後の機会となる方がいらっしゃいましたら、この貴重な時間を共に過ごせたことに心より感謝します。この2年間の奨学生生活は、皆様のあたたかいご支援のおかげで成り立って参りました。これからは人々の力になれるように精進して参ります。次の例会で皆さんにお目にかかれるのを楽しみにしています。今日はありがとうございました。

★幹事報告

石黒貴也幹事

次回例会について

★幹事報告

安田守一豊川RC幹事

次回例会について

東三河分区ゴルフ大会について

★砥鹿神社宮司あいさつ

岩崎和夫宮司



皆さん、こんにちは。豊川宝飯クラブの皆さん、豊川クラブの皆さん、年に一度の節分例会ということで、砥鹿神社をご参

拝頂きまして誠にありがとうございます。また有志の方によりまして、豆まきもやって頂きました。今年は日曜日と大安という良い日でありましたので、お参りの方もたくさんいましたし、豆を拾う方もたくさんいて、皆様方に楽しんでいただけたと思います。

李さんが、今年2回目の節分ということで、話を聞いて、良かったと思っております。日本文化にこのような形で触れて頂くことは、我々の一つの務めだと思っております。お国の方に帰って頂いて、ロータリーにお世話になったことを地元の方に伝えて頂ければと思います。

皆様方のおかげで節分祭が出来ましたことを感謝申し上げます。本日はありがとうございました。

★節分祭&豆まき



★節分祭&豆まき



★節分祭&豆まき



会報担当：杉浦和人・原田浩史・舘山紘介